

● 須崎市海のまちプロジェクトに基づく
「浦ノ内マリパーク」オープンへのご協力について

各 位

令和4年5月

高知信用金庫（理事長・山崎久留美）は、須崎市（楠瀬耕作市長）と主催する「須崎市海のまちプロジェクト」による地域活性化策の一環として、「浦ノ内マリパーク」のオープンにご協力させていただきました。

本プロジェクトにおいては、須崎市が浦ノ内地区にてスポーツパーク構想を推進し、キャンプ場であるロゴスシーサイドパークやしんじょう君の遊具公園をオープンされました。今回、当金庫は、坂内のカヌー場や遊具公園・鳴無神社などをはじめとする観光資源を活かし、アクティブなアウトドア体験も楽しめる「浦ノ内マリパーク」としてのイメージ創りや整備のお手伝いをいたしました。5月14日・15日にはエリアオープンを記念して、マリンスポーツ体験や須崎自慢のスイーツやフードが日替わりで登場する「海のまちマルシェ」を開催し、多くの方々にご来場いただきました。

「須崎市海のまちプロジェクト」は、2024年に整備予定の図書館複合施設を見据えた須崎市立地適正化計画に基づく中心市街地の活性化やコンテンツ制作・仕組み創りなど須崎市のアクティブな活動を、当金庫が創立100周年事業として強力にバックアップすることとしており、高知県・信金中央金庫・高知大学・須崎総合高校の産官学連携による強力な支援と各界の幅広い後援を受け、積極的に取り組んでいます。

魅力溢れる奥四万十の玄関口として、当金庫の創業地須崎市がますます発展されるよう、今後とも海のまちプロジェクト推進に貢献してまいります。

以 上